

1. 地域づくりの取組全般に関する施策

17	農村プロデューサー養成講座	事業URL https://www.maff.go.jp/j/nousin/course/index.html		問合せ先 農林水産省 農村振興局 農村政策部農村計画課農村政策推進室 03-6744-2203		
関連する取組	事業実施主体 (対象者)	支援対象・内容 (ハード・ソフト)	補助率等	公募時期	事業要望 調査時期	令和5年度 当初予算(百万円)
地域づくりに取り組む人材の確保及び組織・体制の構築	地方自治体職員 地域づくりに関心・意欲のある人	ソフト		5月～6月 ※実践コース受講生の募集		9,070の内数 ※農山漁村振興交付金

＜事業概要＞

- “地域への愛着と共感を持ち、地域住民の思いを汲み取りながら、地域の将来像やそこで暮らす人々の希望の実現に向けてサポートする人材” 『農村プロデューサー』を養成。
- 「入門コース」と「実践コース」で構成。「実践コース」は、オンライン形式（ライブ配信）と対面形式を併用し、“実例を基にした模擬演習”や“研修生自らの実践活動”による**現場力アップ**を重視。さらに修了後は、修了生や講師陣をつなぐネットワークを構築。

入門コース（定員なし）

1. 研修の目標

- ・農山漁村地域における、創意工夫にあふれる地域づくりの取組内容を学ぶことにより、地域づくりの実践に向けたプロセスを習得

2. 受講対象者

- ・地域づくりに関心のある者が幅広く参加可能
- ・実践コースの受講希望者は、入門コースを受講することが望ましい

3. 主な内容

オンライン講演（ライブ配信）

- ・地域づくりに造詣の深い有識者による研究分野等に関する講義
- ・地域で活躍する実践者による活動プロセス等の紹介
- ・チャットを用いた質疑応答
- ・全6回（各90分程度）

1. 研修の目標

- ・地域への愛着と共感を持ち、地域住民の思いを汲み取りながら、地域の将来像やそこで暮らす人々の希望の実現に向けてサポートできる人材（**農村プロデューサー**）を養成

2. 受講対象者

- ・地方自治体職員※及び地域づくりに意欲がある者等

※ 地方自治体職員として、農林水産、社会教育、福祉、地域共生社会、企画等の部局の職員、地域担当職員、農林水産普及指導員（都道府県）、農業委員・農地利用最適化推進委員（市町村）等を想定

3. 主な内容

(1) オンライン講義（ライブ配信）

- ・地域及び地域住民に関する現状把握や分析手法、実践に向けたロードマッピング等の基礎を学ぶ
- ・地域づくりに造詣の深い講師による講義
- ・チャットを用いた質疑応答
- ・2日間（計6時間程度）

(2) 対面講義（実例を基にした模擬演習等）

- ・ワークショップ形式の演習により、(1)で習得した手法を現場で実践するためのトレーニングを実施、また研修生同士の連携も推進
- ・2泊3日（全国8会場で開催）

実践コース（100人程度）

(3) 研修生自らの実践活動（オンラインゼミ+実践）

- ・研修生が取り組む実践活動の中からモデルケースを選出
- ・研修生は講師からのアドバイスを受け、現場レベルで**企画・実践**
- ・モデルケースを題材として、農村プロデューサーに求められるポイントをオンラインゼミで議論



対面講義の様子

＜受講生からの感想＞

- 適切な仕掛けを行うことで、ひとの心に「火」をつけることができるという実感を持つことができた。(市職員)
- 今回できた人脈を大切に、壁にぶち当たった時に相談したい。(市職員)
- 一緒に研修を受けている方の熱い思いを感じる良い機会になった。(県職員)

研修修了後のネットワークイメージ

